

長期ビジョン【2060年まで】

総合戦略【2019年度までの5か年】

中長期展望

I. 人口減少問題の克服

◎2060年に1億人程度の人口を確保

- ◆ 人口減少の歯止め
  - ・国民の希望が実現した場合の出生率(国民希望出生率)=1.8
- ◆ 「東京一極集中」の是正

II. 成長力の確保

◎2050年代に実質GDP成長率1.5~2%程度維持

基本目標

地方における安定した雇用を創出する

- ◆ 若者雇用創出数(地方)  
2020年までの5年間で30万人 等

地方への新しいひとの流れをつくる

- 現状：東京圏年間10万人入超
- ◆ 地方・東京圏の転出入均衡(2020年)
  - ・地方→東京圏転入 6万人減
  - ・東京圏→地方転出 4万人増

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- ◆ 結婚希望実績指標 80%(2010年68%)
- ◆ 夫婦子ども数予定(2.12)実績指標 95%(2010年93%) 等

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

- ◆ 地域連携数など
- ※目標数値は地方版総合戦略を踏まえ設定

政策パッケージ

農林水産業の成長産業化 6次産業市場10兆円・就業者数5万人創出

訪日外国人旅行消費額3兆円へ(2013年1.4兆円)：雇業者数8万人創出

地域の中核企業、中核企業候補1,000社支援：雇業者数8万人創出

地方移住の推進：年間移住あっせん件数11,000件

企業の地方拠点強化：拠点強化件数7,500件、雇業者数4万人増加

地方大学等活性化：自県大学進学者割合平均36%(2013年度32.9%)

若い世代の経済的安定：若者就業率78%(2013年度75.4%)

妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

：支援ニーズの高い妊産婦への支援実施100%

ワーク・ライフ・バランス実現：男性の育児休業取得率13%(2013年2.03%)

「小さな拠点」の形成：「小さな拠点」形成数

定住自立圏の形成促進：協定締結等圏域数(140圏域)

既存ストックのマネジメント  
：中古・リフォーム市場規模20兆円(2010年10兆円)

地方人口ビジョン【2060年までを基本】

地方版総合戦略【2019年度までの5か年】

中長期展望

I. 人口の現状分析

- ・人口動向や将来人口推計の分析

II. 人口の将来展望

- ・目指すべき将来の方向性や施策の方向性を踏まえた人口の将来展望

基本目標(注1)と基本的方向(注2)

(注1)実現すべき成果(アウトカム)に係る数値目標を設定(定性目標の場合は客観的な指標を設定)

(注2)目標達成のために講ずべき施策の方向を記載

地方における安定した雇用を創出する

地方への新しいひとの流れをつくる

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

具体的な施策

※施策ごとに重要業績指標(KPI)を設定。

# 「徳島県版・人口ビジョン」の構成イメージ

- ・本県の人口の現状を分析し、今後目指すべき方向と人口の将来展望を提示
- ・国の「長期ビジョン」(=「2060年に1億人程度の人口を確保」)を勘案しつつ、本県の実情を踏まえた「**2060年への中長期展望**」を示す

## 1. 人口の現状分析 基本認識

### ア 人口動向分析

- 総人口や年齢3区分別人口、出生数・死亡数、転入数・転出数等の時系列の状況を分析
- 性別・年齢階級別の地域間の人口移動の状況を分析

### イ 将来人口の推計と分析

- 出生率や移動率などについて仮定値を変えた総人口推計の比較
- 将来人口に及ぼす自然増減・社会増減の影響度の分析

### ウ 人口の変化が地域の将来に与える影響の分析・考察

- 地域経済、住民生活、地方行政などへの影響

## 2. 人口の将来展望 基本的視点と方向

### ア 将来展望に必要な調査分析

- 住民の結婚・出産・子育てに関する意識や希望
- 地方移住の現状や希望 など

### イ 目指すべき将来の方向

- 目指すべき将来の姿や住民の希望を実現するための基本的な方向性

### ウ 人口の将来展望

#### 自然増減

(希望の実現による出生率の回復など)



#### 社会増減

(移住希望の支援による移動率の上昇など)

施策の効果を反映

**総人口や年齢3区分別人口等の将来を展望**

# 「徳島県版・総合戦略」の構成イメージ

## 基本姿勢

「徳島県版・人口ビジョン」が描く将来像へ向け、人口減少の克服と持続可能な地域づくりを実現するための今後5か年(2015~2019)の施策の方向性を示す

「まち」「ひと」「しごと」の創生と好循環の確立

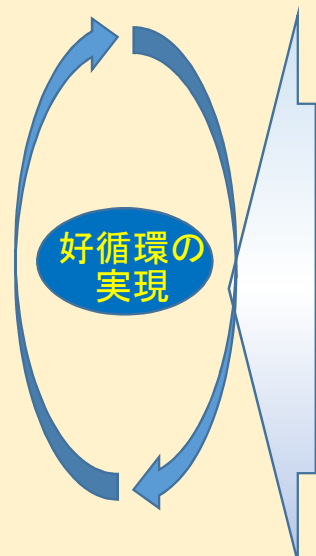
- 「地方回帰」の新しい人の流れを生み、
- 地域で暮らし、学び、働き、子育てする人の希望がかなえられ、
- 地域に活力があふれる

## 施策の方向性(イメージ)

### 基本目標(2020年)と基本的方向

- ◆「地方回帰」の加速 <ひとの創生>
- ◆安定した雇用の創出 <しごとの創生>
- ◆結婚・出産・子育ての希望実現 <ひとの創生>
- ◆活力ある暮らしやすい地域づくり <まちの創生>

数値目標の設定と効果検証による  
PDCAサイクルの構築



### 具体的な施策(想定される取組の例)

- ◆UIターンや二地域居住の促進  
企業・大学・政府機関等の地方移転  
サテライトワークの推進(半X・半ICT)  
地方大学の活性化(地元学生の定着促進) など
- ◆産業競争力の強化  
創業支援、新産業の創出  
国内外からの観光誘客  
人材育成、女性の活躍推進 など
- ◆結婚から子育てまで切れ目のない支援  
多様な働き方改革(ワークライフバランス実現)  
若者の自立と安定雇用 など
- ◆中山間地域等における生活サービス機能の維持  
空き家対策、地域の担い手育成 など